

## 西神中央の新たなランドマーク となる施設へ「エキソアレ西神中央」 4月1日(金)全館オープン

2022年3月25日発表

兵庫県神戸市  
で一部開業・運営  
していた商業施設  
「西神中央駅  
ショッピングセン  
ター」(旧:そごう  
西神店)の名称を「エキソアレ西神中央」にリニューアルし、2022年4月1日(金)に全館開業しました。



▲ 「エキソアレ西神中央」と西神中央駅

当施設のコセプトは「日常にある上質な暮らし」。毎日の食からギフト、ライフスタイル雑貨やカフェなど日常生活を彩ることができるテナントを揃えています。

また、エキソアレ西神中央では、双日の源流の一社であり神戸で創業した鈴木商店の紹介コーナーを設



ライフプラットフォーム事業部 投資事業課  
(前列右から) 那須 雄一、稲本 あゆ実、堀島 淳史 (現地パートナーと撮影)

置するなど、神戸の文化や歴史を大切にしながら、地域の皆さまに愛され、神戸市のさらなる活性化に貢献できる、西神中央のランドマークを目指していきます。

## ガス需要が高まるナイジェリア でのガス下流事業に参入

2022年3月31日発表

当社はナイジェリアの産業顧客向けにガスを供給するAxxelaグループへの出資を通じて、急速な成長が見込まれる同国でのガス小売事業に日本企業として初めて参入します。



▲ Axxelaグループが操業するパイプライン

ナイジェリアは2050年に人口が4億人になると予測され、目覚ましい成長が期待できるマーケットである一方、エネルギー面では、パイプラインなどのインフラ不足のため、豊富な埋蔵量を誇るガスの利用が進んでおらず、政府によりガスへのエネルギー転換が推進されています。国内外のエネルギー関連事業で蓄積したノウハウを活かし、西アフリカ地域でのエネルギー課題の解決と持続的成長への貢献を目指します。



エネルギー・産業インフラ事業部  
(左から) 清原 大策、杉山 大介、露木 渚、吉清水 宗、小崎 愛実子、水沢 汐莉、藤田 紹一

## バイオマス由来の モノエチレングリコール(MEG) 生産技術の開発に参画

2022年3月25日発表

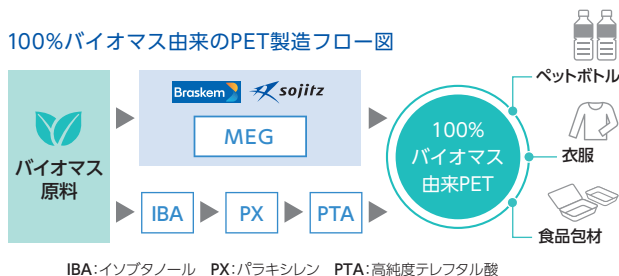


基礎化学品部 第二課  
(左から) 服部 佑一、陳 結希  
林 将人、春名 徹男

当社とBraskem社は、バイオマス由来のMEGおよびモノプロピレングリコール(MPG)生産技術の共同開発を目的とした合併会社を設立する契約を締結しました。合計3基の商業プラント建設を計画しており、そのうち1号基の商業プラントは2023年度中の最終投資決定、2025年中の運転開始を目指しています。

バイオケミカル商業生産のリーディングカンパニーであるBraskem社は、MEG生産のデモプラントを活用して、バイオマス由来のMEG生産技術を開発しています。当社は、これまで培ってきた顧客ネットワークを活用し、化学、食品・飲料、アパレルなど多岐にわたる分野でバイオマスを活用した環境配慮型製品の販売拡大を目指しながら、脱炭素社会と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

### 100%バイオマス由来のPET製造フロー図



## 使用済みプラスチック容器の 効率的な回収・リサイクル実現に向け、 川崎市内で検証プロジェクトを開始

2022年2月8日発表

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が2022年4月に施行され、使用済みプラスチック容器の分別



資源リサイクル部 資源循環事業課  
(左から) 高野 翔、宇野 隼平

回収・リサイクルが進むことが今後期待されます。

本プロジェクトでは、マンションに回収BOXを設置して使用済みプラスチック容器の回収量や排出状態を評価し、回収からリサイクルまでの最適な仕組みを検証します。

今後は各自治体と協力しながらプロジェクト規模を拡大し、分別回収・リサイクル促進のための仕組みづくりを目指します。

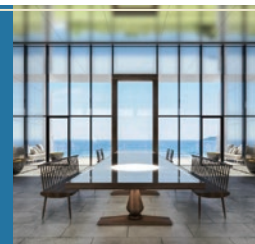
ウェブサイトでは、紙面に掲載できなかった事業もご紹介しています。

<https://www.sojitz.com/jp/ir/reports/stkholder/>



### 長崎県五島市にラグジュアリーホテル、 『五島リトリート ray(レイ)』を開業

当社は、地方創生に向けた取り組みの一環として、五島市において、「祈りの島、光の宿」をコンセプトとしたラグジュアリーホテルを開業します。世界遺産の潜伏キリシタンの歴史を持つ地において、五感で楽しめる最良の時間・空間・ホスピタリティを提供いたします。開業は2022年夏を予定しております。



<https://goto-ray.com>

ロビー(完成イメージ)